



MITAKA Education Board みたかの教育

誌面から 2面/平成28年度の予算の概要と主な事業 3面/教育委員会表彰/校内通級教室を設置します 4面/平成28年度市民大学講座を開講します

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導課(3242)・生涯学習課(3314)・スポーツ振興課(3324)・社会教育会館 0422-49-2521・図書館 0422-43-9151 ()内は内線番号

平成28年 2016.4.10

平成28年度 教育委員会の 基本方針

2月に開催された教育委員会定例会で、平成28年度基本方針を決定しました。
↓総務課 内線 3213 予算の概要と主な事業は2面で紹介します

学校教育

指導目標

教育委員会は、「三鷹市教育ビジョン2022」に基づき、「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指し学校教育を推進します。

「人間力」

基礎的な素養を身に付け、自立した一人の人間として考え判断し、豊かに力強く生きていくための総合的な力

「社会力」

社会とのかかわりを持ち、社会の一員としての役割を果たしつつ、適切な人間関係を結び、生きていく力

基本方針

「三鷹市教育ビジョン2022」に掲げる次の5つの施策目標を柱に、具体的な施策の推進に取り組みます。

1 地域とともに、協働する教育を進めます

「コミュニティ・スクール」を充実・発展させ、地域とともに子どもたちを育てる学校をつくります。

2 小・中一貫した質の高い学校教育を推進します

三鷹型の小・中一貫教育を充実・発展させ、連続性と系統性のある学習を保障し、子どもたちの義務教育9年間の学びと15歳の姿に責任をもった教育を実現します。

3 学校の経営力と教員の力量を高め、特色ある学園・学校づくりを進めます

学園・学校経営を円滑かつ効果的に推進できるよう、改善・充実を図り、教員のキャリア支援等を通して、三鷹にふさわしい教員を養成・育成し、子どもたちの学びをより一層豊かにしていきます。

4 安全で快適な、充実した教育環境を整えます

子どもたちが安全・安心な気持ちで快適に過ごせる効果的な学習ができる教育環境を整備します。

5 地域をつなぐ拠点となる学校をつくります

子どもたちのために、既存の地域社会の全ての力を結集し、それぞれの強みを生かした協働を進め、地域をつなぐ、学校を核としたコミュニティを創造します。

目指す子ども像

- 自分を愛し、他人を愛し、三鷹を愛する人
- 確かな学力と健康でたくましい心身を備え、自ら学び続ける人
- 規範意識を備え、社会の一員として自ら責任ある行動がとれる人
- 自分の考えをもち、他者と豊かなコミュニケーションがとれる人
- 国際的な視野とチャレンジする心をもち、積極的に社会や地域に貢献できる人

市の基本計画に掲げる基本目標

「いきいきと子どもが輝く教育・子育て支援のまちづくり」「創造性と豊かさをひろげる生涯学習・文化のまちづくり」

生涯学習

推進目標

ともに学び、学びを活かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会をつくります。

基本方針

教育委員会は、生涯学習の推進目標を実現するため、次の施策目標を基本方針とし、市民の自主的な学習・芸術・文化・スポーツ活動の振興を図り、生涯学習環境の整備、施策の充実を推進します。

1 生涯学習社会の実現に向けた学習環境の整備を推進します

市民ニーズを把握し、一人ひとりのライフスタイルやライフステージに応じた学習機会を提供するとともに、新たな生涯学習の拠点を整備します。

2 市民の多様な学習活動の支援と生涯学習によるまちづくりを推進します

市民の多様な生涯学習活動の支援を行うとともに、自らの学習の成果を地域に返し、さらに学びを深めていく「学びの循環」を構築し、生涯学習によるまちづくりを推進します。

3 地域の情報拠点としての図書館活動を推進します

多様な利用者の生涯学習活動を支える地域の情報拠点として、図書館機能の充実と改善を図ります。

4 生涯にわたり親しむことができる豊かなスポーツライフを推進します

市民の健康・体力の増進を図り、「いつでも、どこでも、だれでも、そしていつまでも」スポーツに親しむことができる市民スポーツ活動の推進を図ります。

教育委員に就任して



教育委員会 委員
すどう きんいち
須藤 金一

昨年10月に教育委員に就任しました須藤金一と申します。私は、三鷹で生まれ、育ち、現在、市内で農業を営んでおります。子どもが3人おり、息子2人が市内小学校に、娘が幼稚園に通っております。地元の町会若手組織や市内消防団にも所属し、小学校での消防自動車写生会や地域の行事、またJ.A東京むさし三鷹地区青壮年部に所属し、市内小学校でゲストティーチャーとして食育活動も行い、子どもたちと触れ合う機会を持つてきました。農業は、植物を育てる職業です。その時々天候や自然環境により大きく左右される仕事ですが、手をかければかけただけ良い作物が作れます。私は植木生産農家で、植木の苗木から成木までを育てていますが、苗木も小さい時にしっかりと手をかけると成木になった時に枝振りや樹形等の仕上がりが違います。子育ても近いものがあるのではないかと感じております。幼少期からしっかりと手をかけ子どもたちを育てることは、子どもの心身の成長にとっても、また将来自立した成人となるためにも大変必要な事だと思っております。三鷹市では「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育を進めております。地域がコミュニティ・スクール委員会を通じて学園のマンフェストを共有し、その実現のために学校・家庭・地域が協働して行動することは、子どもたちにとって将来大きな財産となる事でしょう。これからも多くの地域の方々の力をお借りして、地域の子どもたちを地域の力で手をかけて育てる。また、地域は学校を核として地域社会をより強固なものとして作り上げる。その様な循環は、協働のまちづくりを進める三鷹市だからこそ出来る事だと感じております。私も教育委員として、また地域に生きる者として、将来子どもたちが三鷹で育った事に誇りを持てるよう微力ながら努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

平成28年度予算の概要と主な事業

平成28年度の市の一般会計の予算額は695億3千892万8千円で、教育費68億9千394万8千円(一般会計に占める割合は9.9%)です。

教育委員会は、事業計画に基づき、次のような施策に取り組んでいきます。
↓総務課☎内線3213

学校教育の充実と環境整備等

「人間力」と「社会力」を兼ね備えた子どもの育成を目指して

コミュニティ・スクールを基盤とした小・中・高教育の充実と発展《拡充》

7千728万8千円

コミュニティ・スクールを基盤とした小・中・高教育について、更なる内容の充実と持続可能な教育活動や学園運営の支援等を行います。



三鷹中央学園でこなわれた100人熟議の様子

平成28年度は、にしみたか学園が開園10周年を迎えることから、講演会の実施や記念誌の作成など記念事業を行うとともに、コミュニティ・スクール委員会活動への支援を行います。なお、事業の実施に当たっては、教育振興基金や国の「コミュニティ・スクール導入等促進事業補助金」を活用します。

教育支援の充実《拡充》

2千916万8千円

安定した家庭生活を送ることが難しい家庭や、不登校、子どもの貧困対策を含めた家庭支援のため、スクールソーシャルワーカーへの需要が高くなっています。

平成28年度は、スクールソーシャルワーカーを6人から7人に拡充するなど、家庭と学校のつなぎ役として、福祉や保健、医療などの関係機関と連携した連絡・調整をしながら、家庭への支援の更なる充実を図ります。

学校給食の充実と効率的な運営の推進及び市内産野菜の活用《拡充》

3億8千912万4千円

安全でおいしい学校給食と効率的な運営を推進するため、新たに羽沢小学校と第七中

学校で自校方式による学校給食調理業務の民間委託を開始しました。

また、平成29年度から新たに委託を開始する1校と、委託開始から5年目の見直し時期を迎える5校について、28年度中に事業者の選定を行います。

さらに、27年度に設置した学校給食における市内産野菜活用推進連絡協議会において、市内産野菜の更なる利用率向上に向けた検討を進めます。

教育センターの耐震補強等工事に向けた取り組み《新規》

610万5千円

教育センターについて、耐震性の確保を図るとともに、老朽化した施設等を更新するため、耐震補強等工事の実施に向けた準備に取り組みします。

平成29年度から予定している工事期間中の移転先として、現在の総合保健センター(29年4月に三鷹中央防災公園・元気創造プラザに集約)を活用するため、施設の改修工事に向けた設計業務に取り組めます。

学校校庭等の芝生化の推進《拡充》

5千579万9千円

ヒートアイランド現象の緩和など環境負荷の低減の一助とするとともに、児童・生徒への環境教育の推進や体力向上に資するため、東京都の「緑の学び舎づくり事業補助金」を活用して、校庭等の芝生化整備を行います。また、東京都の補助制度が拡大された芝生の維持管理については、引き続き、学校と地域の協働により進めるとともに、養生期間が必要な芝生の特性にあわせ、児童・生徒の活動への影響が最小限となるよう校庭の利用を工夫します。



芝生の校庭での遊びの様子(東台小学校)

平成28年度は羽沢小学校の整備工事を予定しています。

中学校特別教室等の空調設備整備の推進《拡充》

1億1千315万9千円

中学校の空調設備が未整備の特別教室等44教室のうち、新たに東京都の補助金の対象となった木工室、美術室など23教室の整備を行います。

29年度には、生徒会室、進路指導室など21教室を整備し、全ての特別教室等の整備を完了する予定です。

「その他の事業」

●特別支援教室二校内通級教室(仮称)の設置《新規》 1千950万円

●通学路の安全確保の充実《拡充》 956万4千円

●児童数増に対応した適正な学習環境の確保に向けた取り組み 3億9千257万3千円

●学校給食用食材の放射性物質検査の実施 26万1千円

●言語能力向上拠点校事業の実施 100万円

●理数授業特別プログラム事業の実施 100万円

●日本の伝統・文化教育の充実に向けた調査・研究 104万4千円

●学校施設の長寿命化改修工事の計画的な実施 1千633万6千円

●太陽光発電設備の設置によるエコスクール化の推進 8千138万9千円

●中学生の普通救命講習の実施 166万4千円

生涯学習環境の整備等

市民の自主的な学習・芸術・文化・スポーツ活動の振興を図ります

図書館サービス網の再編《新規》

103万4千円

平成29年3月の下連雀図書館の廃止や移動図書館の廃止や移り号の更新にあわせて、「コミュニティ・センター図書室」の連携など、図書館サービスの再編に向けた取り組みを進め、より効率的な



井の頭コミュニティ・センター図書室との連携に関するパートナーシップ協定 締結式にて

平成29年度は羽沢小学校の整備工事を予定しています。

効果的な図書館サービスの展開を図ります。移動図書館ひまわり号の新車両については、27年度に作成したロゴマークを活用したデザインの見直しを行い、28年度中に契約を行うことから債務負担行為を設定します。

「図書館サービス網の再編」

29年度からの井の頭コミュニティ・センター図書室と図書館との連携に向けた検討・移動図書館ひまわり号の巡回ステーションの見直し及び車両の小型化による移動図書館の有効活用に向けた検討

図書館サポーターとの協働による図書館利用困難者への図書配達サービスの提供

2020年東京オリンピック・パラリンピック気運醸成事業の実施《拡充》

490万円

近代五種の競技が東京スタジアムで開催予定であることから、乗馬や馬術に関連した事業を行うほか、三鷹市出身のオリンピックを講師に招いたスポーツ教室を開催します。また、三鷹市の実情にあわせてスポーツを支えるボランティアの育成方法などについて調査・研究を行うなど、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成を図ります。



2015みたかスポーツフェスティバル馬とのふれあいコーナーの様子

なお、これらの新規・拡充事業は、東京都の補助金等を活用して実施します。

和洋弓場の整備の推進《新規》

3千500万円

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ開設後、平成29年度からの和洋弓場の整備に向けて実施設計を行います。

「その他の事業」

●野川大沢調節池の規模拡大工事に伴う大沢野川グラウンドの一時閉鎖 1千504万6千円

●遺跡調査会運営とあり方の見直しの検討 5千379万8千円

●大沢二丁目古民家(仮称)の整備の推進 1千911万5千円

教育ボランティア養成講座を開催しています

市内では、1年間に延べ1万7千人を超える学校支援者が学校の教育活動を支えてくださっています。市教育委員会では、学習にかかわる教育ボランティアに携わっている方、またはこれから携わろうとする方を対象に、教育ボランティア養成講座を開催しています。

この講座は、学校の授業で、より教育効果を上げるためにご支援いただいている、教育ボランティアの方々の方々のスキルアップを目的に実施しています。

●入門編：楽しいグループワークを通して、気付きを交換し合う大切さを学びます。

●実践編：授業に入りボランティア体験をした方を対象に、協議をするなどの実践を通して、学校、児童・生徒とのかかわり方、ボランティアの心構えについての理解を深めます。

●コーディネーター編：教育ボランティア制度を円滑に運営するために、どのようにコーディネーターをしたらよいかを話し合います。

平成27年度は、小学校5校を会場として、3コース7講座を開催しました。

教育ボランティアの取り組みが活性化すると、児童・生徒が、より分かる、やる気になる、安心して学べるようになります。

今年度も学校で開催しますので、ぜひご自身のボランティア経験に応じた講座を受講していただき、学校支援にお役立てください。

↓指導課☎内線3245



受講証(受講者に配布されます)

教育振興基金のご案内

三鷹市では、学校教育の充実や生涯学習の推進など、教育振興を目的とした寄附金を募集しています。みなさんからいただいた大切な寄附金は、原則として基金へ一度積み立てたうえで、寄附をしていただいた方のご意思にそって事業に活用します。平成27年度は「コミュニティ・スクールガイド」の作成に活用いたしました。

なお、市への寄附金は、所得税や住民税の控除対象になります。三鷹の教育へのご支援をお待ちしております。

☎総務課☎内線3213

ありがとうございました

平成27年度は、合計3件(総額154,329円)のご寄附をいただきました。

教育委員会表彰 ～児童・生徒を表彰～

おめでとうございます

平成28年3月7日に教育委員会表彰式を開催し、他の児童・生徒の模範となる行いをした市立小中学校のみなさんが表彰されました。



- 山下 十馬さん(二小4年)「相撲：全国大会 2位」
 - 藤田 快生さん(羽沢小5年)「剣道：全国大会 優勝」
 - 篠村 悠真さん(一中2年)「陸上：多摩大会3km 1位」
 - 枝光 洋昂さん(一中3年)「陸上：多摩大会3km 2位」
 - 今岡 森さん(一中3年)「陸上：多摩大会3km 3位」
 - 東 陸央さん(一中3年)「陸上：都大会 走高跳 2位」
 - 出原 隆恭さん(一中3年)「陸上：都大会 走高跳 1位」
 - 森井 浩太さん(二中3年)「柔道：都大会 2位、関東大会 2位」
 - 浅羽 栞さん(四中3年)「水泳：都大会 100m平泳ぎ・200m平泳ぎともに1位、全国大会 100m平泳ぎ・200m平泳ぎともに4位」
 - 望月 柊太朗さん(六中1年)「全国標語コンクール：最優秀賞」
 - 柴平 千夏さん(六中3年)「柔道：多摩大会 2位」
 - 第一中学校水泳女子フリーリレーチームのみなさん「水泳：関東大会 1位」
 - 第二中学校野球部のみなさん「野球：都大会 3位」
- ※()内の学年などは表彰当時
⇒総務課☎内線 3213

教育委員会の主な活動

市教育委員会では、毎月、定例会を開催し、基本方針の決定、規則の制定、教科書の採択など議案審議を行っています。

また、学校訪問を実施し、学校経営・授業等に対し指導・助言を行うほか、学校保護者との懇談会や学校の研究発表会、教育委員会相互の連絡会等に出席するなどの活動を行い、学校の状況や教育行政をめぐる諸課題の把握に努めています。

教育委員会の会議の開催予定、審議案件や会議録は、市ホームページに掲載しています。

平成27年度下半期の主な審議案件と活動

11月

- 教育長の三鷹市土地開発公社理事の兼職の承認
- 公立小・中学校で発生した事案について(報告)
- 学校訪問(東台小学校・第三中学校・第五小学校)
- 教育委員会協議会の開催(個別計画第1次改定の素案(案)について等)
- 教育委員会表彰
- 第2回総合教育会議 出席
- 三鷹市立小・中学校卒業式及び入学式に使用する告辞文について(協議)
- 校長人事の内申
- 副校長人事の内申
- 三鷹市生涯学習センター条例の制定の申出
- 三鷹市市民体育施設条例の一部改正の申出
- 教育委員会協議会の開催(新川防災公園・多機能複合施設(仮称)に関する条例案の概要について)
- 第3回総合教育会議 出席

12月

- 教育委員会協議会の開催(第4次三鷹市基本計画第1次改定素案(案)について等)
- 三鷹市教育ビジョン2022(第1次改定)について
- 三鷹市教育支援プラン2022(第1次改定)について
- 三鷹市生涯学習プラン2022(第1次改定)について

1月

- 平成28年度一般会計予算見積書について
- 職員の退職に係る臨時代理の承認
- 第4次三鷹市基本計画第1次改定素案に係る意見について(協議)
- 教育委員会協議会の開催(平成28年度一般会計予算見積書について)
- 市町村教育委員研究協議会 出席
- 学校訪問(第六小学校)
- みたか子ども読書プラン2022(第1次改定)について
- 三鷹市教育委員会事務局処務規則の一部改正
- 三鷹市教育委員会職員人事考課規程の一部改正
- 三鷹市スポーツ推進委員の委嘱
- 職員の休職に係る臨時代理の承認
- 職員派遣に関する協定
- 職員人事

2月

- 平成28年度基本方針の承認
- 平成27年度一般会計補正予算見積書について
- 教育委員会と市立小・中学校の保護者代表との教育に関する懇談会
- 教育委員会表彰

(○は会議の案件、●は会議以外の活動) ⇒総務課☎内線 3213

小学校4校の通学路に防犯カメラを設置

市教育委員会では、学校と地域が連携して行う通学路の見守り活動をさらに充実し、児童の安全確保を強化するため、平成26年度の北野小学校に続き、27年度は小学校4校の通学路各5か所に防犯カメラを設置しました。

- ①第三小学校 ②第五小学校 ③大沢台小学校 ④羽沢小学校
- ※場所の詳細は市ホームページをご覧ください。
⇒学務課☎内線 3232



通学路に設置された防犯カメラ

高山小学校の通学区域内では、新たな集合住宅等の建設が相次いでいることから、今後数年の間に年少人口の大幅な増加が見込まれています。児童数と学級数の増加により、新たに普通教室の確保が必要と見込まれる高山小学校について、平成29年度当初からの使用開始に向けて、27年度の実施設計に基づき、学校敷地内に時限付き新校舎を整備し、適正な学習環境の確保を図ります。

時限付き新校舎は、現在の校庭東側に軽量鉄骨造2階建ての校舎として整備し、これまで普通教室に転用してきた特別教室等への活用を含め、普通教室で12教室分を確保することとしています。また、校舎の使用期間を14年間と見込んでいますことから、建物は、既存校舎とも遜色のない、耐久性の高い軽量鉄骨造とし、外壁や内装、教室の仕様についても、鉄筋コンクリート造りの校舎と同等の性能確保を図ります。

⇒総務課☎内線 3224

高山小学校 時限付き新校舎を整備します



旅行・合宿は

長野県の三鷹市川上郷自然の村へ!

豊かな自然の中にあり、どなたでもお泊りいただけますので、ぜひ一度ご利用ください。(宿泊料金は大人3,500円(1泊2食付)から)
⇒総務課☎内線 3213

申込・問合せ

三鷹市川上郷自然の村
〒384-1406 長野県南佐久郡川上村大字原591-362
☎0267-97-3206 FAX0267-97-3207
HP <http://www.sizennomura.jp/>

平成30年度までに全市立小学校に「校内通級教室(仮称)」を設置します

三鷹市では、「東京都の特別支援教室導入ガイドライン」に基づき、平成30年度までに、全市立小学校に「校内通級教室(仮称)」を設置し、校内通級指導を行うこととしました。現在、小学校の情緒障がい等通級指導学級では、児童が在籍校から設置校へ通級していますが、校内通級教室は、巡回指導の拠点校から教員が各小学校を巡回して指導を行います。

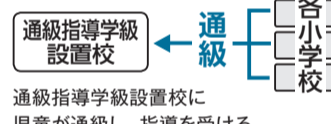
平成28、29年度で施設整備を行い、市東部地域9校で29年度からの、また、市

西部地域6校では、30年度からの巡回指導の開始を目指します。

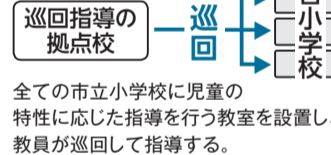
また、これまで小学校に教育支援学級を設置していなかった、にしみたか学園の第二小学校を拠点校として整備します。校内通級教室での指導内容は、現在の小学校情緒障がい等通級指導学級で行われている社会性を培う等の小集団指導や、児童の特性に合わせた教科の補充指導等となります。

⇒学務課☎内線 3291

今までの情緒障がい等通級指導



これからの巡回指導



指定校・巡回校グループ(案)

- 三鷹の森学園 五小/高山小*
 - 連雀学園 四小/六小*/南浦小[拠点校]
 - 東三鷹学園 一小/北野小[拠点校]
 - 鷹南学園 東台小*/中原小
 - 三鷹中央学園 三小/七小*[拠点校]
 - にしみたか学園 井口小/二小[拠点校新設]
 - おおさわ学園 大沢台小*/羽沢小
- ★：教育支援学級(固定制)

大沢野川グラウンド 調節池工事のため一時閉鎖します

大沢野川グラウンドは、大雨の際に野川の洪水を一時的に貯留する野川大沢調節池としての機能を有しています。

東京都建設局では、近年頻発する集中豪雨に対応するため、野川大沢調節池の規模を拡大する工事を平成28年10月に着工する予定です。

工事期間中は、大沢野川グラウンドを閉鎖いたします。ご利用のみなさんには、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、工事期間につきましては、決定次第、広報みたかおよびホームページ等でお知らせいたします。

⇒スポーツ振興課☎内線 3322

新年度
受講生募集

三鷹市社会教育会館

平成28年度市民大学講座を開講します

「学び」が生みだす「地域」のチカラ



総合コース自主学習日の様子

三鷹市では、「ともに学び、学びを活かし、学びの成果や絆が地域に受け継がれていく心豊かな社会を作る」ことを基本目標に、市民一人ひとりの学習を支援しています。市民大学では、市民自らが主体となって企画してきた「総合コース」をはじめ、高齢者対象の「むらさき学苑」や子育てなどをテーマとする「一般教養コース」などを開講します。身近な地域の問題から今日の社会や世界を取り巻く問題まで、地域のみなさんと一緒に社会教育会館でともに学んでみませんか。

講座名	講師	内容	日程	曜日	時間	定員	保育
社会教育会館(本館) 総合コース	101 共育 ～多様な社会が子どもを育てる～	新渡戸文化短期大学教授 汐見 和恵さん ほか	変化を続ける教育観、あふれる情報、待ったなしの子育て(孤育て)に不安を抱えてはいませんか。「自分らしい子育て」ってなんだろう?この講座で社会の中で大人も子どもも育つ「共育」について考えていきましょう。	5/13～ 3/10 (全30回) ※うち10回 自主学習日	金	午前10時～ 正午	各28人
	102 混沌とした現代の源は!? ～19から20世紀大英帝国の展開を軸に～	青山学院大学 文学部史学科教授 平田 雅博さん ほか	激動する現代。その源は、産業革命以降に確立されて行った世界システムの中にあると思われます。19～20世紀の世界の動きを産業革命発祥の地ブリテン帝国を中心に学び、混沌とした現代の様相を見つめてゆきます。				
	103 科学の進歩と私たちの生活	宇宙物理学者 池内 了さん ほか	人類の知への探求は科学を進展させ、新しい技術の開発の原動力となってきました。科学の進歩が、私たちの生活をどのように変えていくのか、どんな問題があるのか、一緒に語り学びませんか。				
	104 経済から見た日本のゆくえ ～若者に明るい未来を!～	横浜国立大学名誉教授 萩原 伸次郎さん ほか	財政赤字、少子高齢化、世代間格差問題を抱え、グローバル化の中で日本の将来を担う若者に明るい未来を持てる社会を築くにはどうすればよいか。暮らしの基本である経済の観点から共に学び、議論をしませんか。	5/14～ 3/11 (全30回) ※うち10回 自主学習日	土	午前10時～ 正午	10人
	105 激動する世界 ～日本はどうあるべきか～	早稲田大学大学院 政治学研究科客員教授 春名 幹男さん ほか	世界は今、テロの拡散や難民問題への対応に待ったなしの状況です。日米同盟を基軸にする日本は、混迷を深める世界とどう向き合っていくのでしょうか?外交・安全保障、貧困・格差問題等、山積する課題を学びましょう。				
一般教養コース	106 むらさき学苑(60歳以上対象講座)	国際情勢アナリスト 茂木 貴さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など幅広い分野を楽しく学習します。	5/17～3/7 (全30回)	火	午前10時～ 正午	150人
	107 しなやか子育てのレシピ講座 ～レジリエンス(折れない心・復元力)を育てる～	産業能率大学 総合研究所講師 三好 良子さん	子育て真っ只中の皆様には、逆境力や耐久力や回復力を身につけていただくことが急務です。子育ては、親育てや自分育ちに繋がるものです。ポジティブ志向で長く深く育ち合う秘伝を、愉快な仲間達と分かち合しましょう。(全日程参加可能ではじめての方を優先)	5/10～ 7/12 (全10回)			25人
東社会教育会館 総合コース	201 自分の魅力向上講座	日本ボイストレーニング 協会認定講師 宮津 みどりさん ほか	自分を育てるということについてじっくり向き合ってみましょう。新たな知識や技術に触れることで、これからの生活を豊かに送るためのきっかけとします。「子育てに役立つ!ボイス・コミュニケーション術」、「子育てに役立つ心理カウンセリング技術」ほかです。	5/19～ 12/8 (全20回)	木	午前10時～ 正午	25人
	202 東むらさき学苑(60歳以上対象講座)	古典文学研究家 貝瀬 弘子さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など幅広い分野を楽しく学習します。	5/10～3/7 (全30回)	火		40人
	203 感じる力を磨く講座	心理カウンセラー 仲田 有佑さん ほか	感性を使い想像力を豊かにすることで、ものごとの本質を考え、女子力をアップします。「子育てにも役立つ心理カウンセリング技術」、「足の成長と靴選び」、「チョコレート概論」ほかです。	5/20～ 12/9 (全20回)	金		25人
西社会教育会館 総合コース	301 わたし流子育ての見つけ方 ～子育てをもっとラクに楽しく～	親支援ファシリテーター 林 いずみさん	完璧な親はいません、完璧な子どももいません。だから、みんな子育てで悩むのは当たり前。同じ悩みを抱えたママ同士、信頼できるファシリテーターのもと、安心して話し合える場所で、子育てについて一緒に考え、学びあってみませんか?(お茶代1,000円/全17回分) ※1歳から5歳までの子供を持つ方対象。	5/20～ 10/28 (全18回)	金	午前10時～ 正午	20人
	302 西むらさき学苑(60歳以上対象講座)	美術史研究家 斎藤 陽一さん ほか	地域の仲間との交流とともに、歴史・文学・芸術・環境問題・政治・経済など幅広い分野を楽しく学習します。	5/10～2/28 (全30回)	火		70人
	303 味覚アップセミナー ～“おいしさ学”で食卓が変わる～	日本味育協会代表 宮川 順子さん	味覚の基礎知識はもちろん、食材の見分け方など初めての方でも分かりやすく着実に学べる内容です。調味料の味比べやサラダを作る回もあり、楽しみながら実践的な知識が身につきます。(材料費2,000円)	5/19～ 10/27 (全17回)	木		30人

※自主学習日:原則講師が来ない日で学習生のみで学習する日です。講義を契機として各人が互いに意見を交わしたり交流を深めたり、運営*について話し合ったりします。

★運営委員:コース運営を話し合う際の司会的役割と講師や職員と学習生との橋渡し役を担います。開講日に各コースで決定します。(5人程度)

申込期間 3館共通

4月11日(月)～15日(金) 午前9時30分～午後5時

講座申込の際の注意事項 3館共通

(1)各講座を開催する館に来館、電話、またはパソコン、携帯電話でお申し込みください。※本館は水曜日休館

パソコン <http://www.pf489.com/mitaka/webkm/>

携帯電話 <http://www.pf489.com/mitaka/mobilekm/>

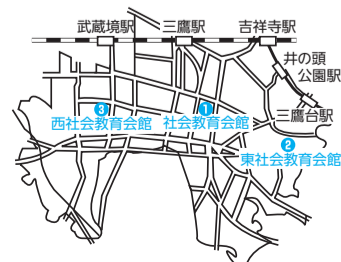
(2)3館を含めた全講座で、同日同時開催の講座は重複して申し込むことはできません。

☆重複して申し込まれた場合すべての講座の申込みが無効となります。

(3)定員を超えた場合は抽選となります。当選者のみハガキでご連絡いたします。

(4)受講料は無料です。ただし材料費は自己負担となります。

(5)全回出席できるかた



①社会教育会館(本館)
下連雀6-13-13 ☎0422-49-2521

②東社会教育会館
牟礼2-13-19 ☎0422-46-0408

③西社会教育会館
深大寺2-3-5 ☎0422-32-8765

保育について 3館共通

(1)保育対象は、講座開始日の時点で満1歳～就学前の幼児です。講座申込時にお申し出ください。

(2)保育室を初めて利用する方を優先します。

(3)当選者は、事前の保育説明会に親子で参加していただきます。

●受講中は、携帯電話の電源は切っていただきます。

平成27年度総合コース(本館)を終えて

平成27年度
「歴史コース」講師

加藤聖文氏

(国文学研究資料館)
研究部准教授



日本の近代は、世界の潮流であった国民国家を創設し、欧米列強の仲間入りを目指した時代でした。今回の講座を通して、わたくしたちの歴史はアジアといかに深い関わりをもっていたのか、そしてこれからのアジアとの関係はいかにあるべきかを考える機会につながればと思います。

[受講者の声]

子育てに関するいろいろな事を教えてもらえて、とても勉強になりました。実行できることから少しずつ行っていきたくと思います。また子どもの事だけに限らず、自分自身の生き方、働き方等の講義もあり、とても参考になりました。

講義内容は興味深く、講師の先生方からよい刺激を受けました。同じテーマで勉強する受講生同士で意見交換し、情報を共有できたのは得がたい経験となりました。

(平成27年度市民大学総合コースアンケートより抜粋)